

平成 23 年 11 月 18 日（金）：第 11 回青森糖質研究会

会場：弘前大学創立 60 周年記念会館 コラボ弘大 八甲田ホール（弘前市）

（青森糖質研究会との共催）（参加人数 約 80 名）

～地球の救世主、植物多糖研究の最前線～

「植物は地球を救う～かわった澱粉を貯めるお米の開発～」

秋田県立大学・生物資源科学部 准教授 藤田 直子

「海藻オキナワモズク由来多糖の利用」

琉球大学・農学部 准教授 小西 照子

〈特別講演〉

「リンゴ銀葉病菌の病徴発現物質としてのエンドポリガラクナーゼ」

弘前大学・農学生命科学部 教授 宮入 一夫

〈遠藤賞受賞講演〉

「新規製法サケ鼻軟骨プロテオグリカンの皮膚アンチエイジング効果」

サンスター株式会社 研究開発部 プロテオグリカン研究グループ

「地域食資源に含まれる糖質の探索と生理機能の研究」

青森県立保健大学 栄養学科 産学官食品機能研究グループ

「農商工連携による新規低アミロース米の産業化」

株式会社ディメール，十和田おいらせ農業協同組合

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

（地独）青森県産業技術センター食品総合研究所

（地独）青森県産業技術センター農産物加工研究所